

ふれあいトムとも だより No.1

平成26年度

「ふれあいトムとも」が
始まりました!

ふれあいトムとも（地域福祉推進委員会）とは

地域福祉推進委員会は、地域で活動している自治会・管理組合、サロン、NPO 団体などの様々な団体や、地域包括支援センター、民生委員などの専門機関が連携し、情報を交換したり共有しながら、「地域の横の繋がり」をつくることによって、課題解決にむけて活動するネットワークです。

「ふれあいトムとも」は、鶴牧・落合・南野地区の地域福祉推進委員会としてトムハウス運営協議会が多摩市社会福祉協議会と共催し、2ヶ月に1回開催され、地域の皆さんと議論を進めています。今年度第1回ふれあいトムともは、6月7日（土）トムハウスにおいて、16団体22人の出席で開催されました。

各団体から様々な活動紹介

出席者からは、それぞれの団体の多岐にわたる活動が紹介されました。サロン活動を含めた見守りを進めるために団地の号棟ごとに「寄合」を行なっていることや、サロンで顔見知りになることで挨拶を交わしあうようになったこと、老人クラブからは、独り暮らし高齢者の緊急時の対応について問題提起され、参加者で話し合いました。また、小学校の校長先生からは、学校は地域の皆さんとの協力で成り立っており、今後連携をお願いしたいとの話もありました。

☆山田委員長がのめがけ☆

「地域の課題は、地域力で」をめざして、地域福祉の展開を始めていた多摩市社会福祉協議会に、トムハウスも共催で協力をしています。

地域の方々の懇談会を重ねた経過の中で、とにかく「ふれあいトムとも」として出発しようと平成二十三年にスタートしました。これからもさまざまなテーマに取り組んで、会の名前にふさわしい活動ができればと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

（ふれあいトムとも
委員長 山田祐子）



今年度前半のテーマは「終活」

今年度は、今をよりイキイキと生きるために「終活」を前半のテーマとし、9月には「エンディングノート」の講演会を予定しています。また後半は、「防災」についても考えていきたいと思っています。

皆さんと、より暮らしやすい地域をめざして、活動を進めたいと考えています。

*終活とは、残りの人生をよりよく生きるため、葬儀や遺言などを元気づけて

うちに考えて準備すること。

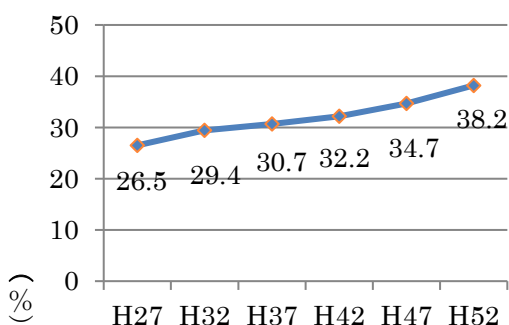
10年後の社会を見据えて

多摩市の現状とこれから

多摩市では、他都市と比べて高齢化が急激に進んでいます。市内では比較的高齢化が進んでいないと言われる鶴牧・落合・南野地域でも、毎年2%ほど高齢化率が高くなり、落合3・4丁目のように、すでに30%を超えるところもあります。

10年後、私たちの暮らしている地域はどのようなようになっていくのか。今から地域の見守りなどの準備を進めていきたいと思っています。

多摩市高齢者人口割合予測



(*高齢者：65歳以上と定義されています)

地域の団体の活動紹介 NPO法人「麻の葉」

＝多摩市で初めての認知症カフェ

「ふらっとカフェ」オープン！！

落合6丁目の鶴牧商店街にある「NPO法人麻の葉」は、「高齢になっても住み慣れた街に暮らし続けたい」という思いで2000年に設立され、デイサービスや居宅介護支援事業、居場所事業を行っている市民団体です。

認知症の方やご家族など、誰もが気軽に話せる居場所としての「ふらっとカフェ（認知症カフェ）」が、6月14日オープンしました。

当日は、同じように近隣で認知症の方の支援活動をされている方々による講演もあり、ご本人・家族や専門職も含め、多くの参加者がありました。

認知症の方々やご家族にとって、心地よい居場所が誕生しました。

☆毎月第2土曜日

12時～15時

場所…ふらっと麻の葉

落合6-1-11-108

TEL…042-339-6825

参加費…200円

(ワンドリンク付き)



エンディングノート

～自分らしく、

これからの人生を考える～

エンディングノートとは

もしもの時に備え、自身の思いを書き、残される人へのメッセージを伝えるノートです。

ふれあいトムともへ参加いただいている「NPO法人 多摩生活サポートセンター」が多摩市民に向けて編集したエンディングノート「わすれな草白書」は、自分らしく生き、今の暮らしにあった質素な生活で、人々と安心を共有することを基本としています。

「わすれな草白書」

多摩市民版エンディングノート



西落合小学校「にしおちダイアリー」から

(校長先生からの通信です)

◎ 蝶が孵った！ ◎

5月27日の朝、「蝶が孵りました！」と1年生の担任がとても嬉しそうに話していました。1年生の教室の前の廊下には、虫ケースを置いて蝶の成長の様子が観察できるのです。幼虫からさなぎに、そして蝶に成長していく様子を子どもたちは興味深く見守っています。観察する時の子どもたちの声が校長室まで聞こえてきます。

*第1回ふれあいトムともにご出席いただいた際「にしおちダイアリー」をお持ちいただきました。その中からの抜粋です。子どもたちの様子がいきいきと伝わってきます。

＝講演会のお知らせ＝

「いまを輝いて生きるために」

～私の歩いてきた道・これから歩く道

エンディングノート～

日時：平成26年9月21日(日)10:00～12:00

場所：トムハウス 1階ホール

講師：多摩生活サポートセンター

小島三保子氏、濱田照代氏

どなたでもご参加ください。参加ご希望者は、[TEL042-373-5616](tel:042-373-5616)までお申込みをお願いします。

編集・発行：ふれあいトムとも世話人会

問合せ：多摩市関戸4-72 ヴィータ・コミュニネ7階 多摩ボランティア市民活動支援センター内

(社福)多摩市社会福祉協議会 地域福祉課 まちづくり推進係

TEL:042-373-5616

担当：松井・佐藤

